

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】令和5年1月5日(2023.1.5)

【公開番号】特開2021-101995(P2021-101995A)

【公開日】令和3年7月15日(2021.7.15)

【年通号数】公開・登録公報2021-031

【出願番号】特願2019-235449(P2019-235449)

【国際特許分類】

A 63 F 7/02 (2006.01)

10

【F I】

A 63 F 7/02 320

【手続補正書】

【提出日】令和4年12月22日(2022.12.22)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

20

【特許請求の範囲】

【請求項1】

保留画像を表示することが可能であり、当たりへの期待度に基づき前記保留画像の表示色を予め定められた特定表示色のうちの一つの表示色へ変化させる保留変化演出を実行可能な遊技機であって、

前記保留画像の表示位置に対応させて保留対応画像を表示可能であり、

前記当たりへの期待度に基づき、前記保留対応画像の表示色を前記特定表示色に対応する複数の表示色のうちの一つの表示色へ変化させる保留対応画像変化演出を実行可能であり、

前記保留対応画像変化演出による前記保留対応画像の表示色の変化は、前記保留変化演出による前記保留画像の表示色の変化とは異なるタイミングとなることがあり得、

前記保留対応画像変化演出は、現在の変動である当該変動において実行され、前記当該変動内で実行される演出図柄が所定の態様で停止表示されるリーチ形成演出の実行後にも実行される場合がある、

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

40

【0008】

[適用例1]

保留画像を表示することが可能であり、当たりへの期待度に基づき前記保留画像の表示色を予め定められた特定表示色のうちの一つの表示色へ変化させる保留変化演出を実行可能な遊技機であって、

前記保留画像の表示位置に対応させて保留対応画像を表示可能であり、

前記当たりへの期待度に基づき、前記保留対応画像の表示色を前記特定表示色に対応する複数の表示色のうちの一つの表示色へ変化させる保留対応画像変化演出を実行可能であり、

前記保留対応画像変化演出による前記保留対応画像の表示色の変化は、前記保留変化演

50

出による前記保留画像の表示色の変化とは異なるタイミングとなることがあり得、
前記保留対応画像変化演出は、現在の変動である当該変動において実行され、前記当該
変動内で実行される演出図柄が所定の態様で停止表示されるリーチ形成演出の実行後にも
実行される場合がある。

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0011

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正6】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0012

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正7】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0015

【補正方法】削除

【補正の内容】

10

20

30

40

50